

<【JDP アデレード,ルンド専用】学位申請提出書類チェックリスト>

氏名	
可・否	受理審議が実施される大学院係教授会(13:30～)への指導教員(原則:教授のこと)の出席可否

※ 提出漏れがないかチェック(✓)を入れ、学位申請当日に提出書類とあわせてご提出ください。

※「研究発表会の有効期限切れ」もしくは「研究テーマの変更による再発表」該当者は、申請要領のとおり、学位申請書類の提出前に、予備審査発表会を実施し、可と判断された「予備審査発表会実施結果」の提出が必要です。

チェック欄	提出書類	確認事項
	学位論文【Thesis】1部 (表紙、目次、要旨、各論文) (主著の主論文及び副論文*や参考論文*等 Thesisを構成するすべての論文) ※副論文とは 研究内容が主論文と直接関係あるもの ※参考論文とは 研究内容が主論文と直接関係がないもの	すべて最新バージョンで提出してください。 ・別刷りがある場合は別刷り ・別刷りがない場合はPublishされた論文のPDFを印刷したもの。(両面印刷可) ・著者最終原稿の場合はWord本文と図表や説明文を印刷したもの。(両面印刷可) 学位論文の表紙の余白に和訳タイトルを貼付してください。 (「履歴表」もしくは「学位論文の要旨」の表紙の該当部分を縮小印刷し、和訳 タイトルの部分を切り取って、そのまま学位論文の表紙に糊で貼り付けてください。)
	掲載予定証明書またはアクセプトメール (Webや雑誌に論文が未公表の場合のみ)	既に公表済みの論文には不要です。
	学位論文の要旨1部 (生協印刷部で校正を依頼し、レイアウトが 整ったPDFを印刷したもの) 生協印刷部で作成したことを証明する書類 (生協印刷部にて発行)	※校正の依頼前に必ず指導教員に内容を確認していただくようにしてください。 【表紙】 ・学位論文の要旨の題目は大文字・小文字の使い分け、イタリック、スペース等を Thesisのタイトルに揃えてください。 ・専攻、講座、専門分野名はHPの一覧で確認してください。 ・氏名は、戸籍抄本の氏名です。旧字体に注意してください。 ・留学生は ＜日本の大学が主の場合＞ 自国証明書の氏名にしてください。(大文字・小文字・氏名順) ＜国際連携大学が主の場合＞ 国際連携大学での登録の氏名に従ってください。 【本文】 ・FigureとTableを除いて日本語は(MS明朝 10.5ポイント)英数字は(Times New Roman またはCentury)で、2000字～3000字、(38字×38字)A4で2ページ強になります。 ・英語も可(Times New RomanまたはCentury)で800～1200wordsです。 ・緒言～結語で順序立てて作成してください。 ・FigureとTableは本文の次のページから始めて、本文を説明するのに 必要な分のみ載せるようにしてください。 ・Legendの位置 Figure(下)、Table(上)で作成してください。 ・Referenceは不要です。
	学位申請書	申請者の押印、指導教授印(教授または代理教授不在の分野は、准教授または 特命教授印)が必要です。
	履歴書5-1	・氏名は、戸籍抄本の氏名です。旧字体に注意してください。 ・留学生は ＜日本の大学が主の場合＞ 自国証明書の氏名にしてください。(大文字・小文字・氏名順) ＜国際連携大学が主の場合＞ 国際連携大学での登録の氏名に従ってください。
	履歴書5-2	・専攻名は各自該当の専攻名に変更してください。 ・学位論文の題目は大文字・小文字の使い分け、イタリック、スペース等を Thesisのタイトルに揃えてください。
	論文目録	・学位論文題目の日本語訳は、学位論文の要旨の日本語訳と同題目に してください。 ・「論文目録」にはThesisを構成する全ての論文(主論文・副論文・参考論文)を記載 してください。
	履歴表	4. 公表は 主論文のタイトル 20●●年●月発行(or掲載、掲載予定 ●●枚) IF:●●●●● (学位論文は上記主論文と●●●●●大学へのその他提出論文●稿で計●●●枚) としてください。
	博士論文のインターネット公表確認書(別紙6)	Thesisを構成するすべての論文の名古屋大学図書館でのリポジトリ登録による 公表可否について確認の上、論文毎(複数になります)に提出してください。 公表可能時期に条件がある場合は【全文の公表の保留を希望】、 公表不可の場合は【要約の公表を希望】を選択し、事由を記載してください。
	別紙6公表可否に関する裏付資料(メール文 またはHPの著作権ポリシーのプリントアウト)	提出する別紙6の全ての回答の根拠となる該当部分に、蛍光ペン等でラインを 引いた上で提出してください。
以下、留学生の場合のみ。日本人学生は提出不要。		
	パスポートの写(コピー)	
	自国で発行された卒業証明書(コピー)	
	国際連携大学での氏名登録を確認できるもの	国際連携大学が主の場合のみ